

第24号

つばきだより



発行者 社会福祉法人 福江福祉会 五島育成園 施設長/杉 徹也
〒853-0041 長崎県五島市籠淵町616番地
TEL 0959-72-4750
FAX 0959-72-4390

発行日 令和4年 3月

→延先の梅の花も咲き誇り、待ち続けた爽やかな春の季節となりました。三月六日(日)は今年一番の晴天となりました。久々に布団をどきどきして仏壇や部屋を掃除もしました。

一向に終息の見通しの付かないコロナ禍ではありやうなが、経済活動促進のため、まん延防止等重点措置期間が三月六日までに解除になりやうな。しかしながら、コロナ予防対策は瞬時と念をこころよく緊張感を持って諸事に対処する、ことを忘れずはなすまいと思っております。

先般の長崎県知事選挙において現職の中村法道氏(リ)も五百四十一票の差で破り、新人の大石賢五氏(野)が初当選を果たすやうな。大石氏は五島の出身者でもあり、正に県政界にも五島にも春がきた感があります。

また、三月七日の新聞には金子原二郎農林大臣が来る七月の参議院選挙に出馬しないとも報道されました。彼とはかつて果議会の一般質問において幾度か、より良い果政発展を果民生活安定を願って議論してきたことあり、一抹の淋しさも感じつつも世代交代を主張し若い世代に期待するとの思いに共鳴します。

さて、三月最大の行事は二十日の春分の日であり、元来、天皇家の歴代の天皇、皇后、皇親の霊を祭る祭日であったが、仏教においては生死・煩惱の現世を此岸とし、涅槃・成仏の境涯を彼岸としております。小乗経である浄土宗では西方浄土を彼岸とし念仏を唱えよことにより、死後、彼岸に至ることかできるとの教えであるが、小船で大河を渡るようなものであり、彼岸に向うことは所詮苦しか

の彼岸であり、大東経である法華経の大船で渡る以外に成仏の
彼岸に至ることはできなない。と説かれております。従って、春分、
秋分をはさむ七日間の昼と夜が長さかほぼ等しい中日に先祖
供養することを教えられており、とも、大事な行事であります。

終りに訴えたいことは連日報道されているロシアによるウクライナ侵攻の
惨劇は見るに堪えませせん。ウクライナの幼い子供が死にたくなないと涙を
流している姿に胸をくづけられ思ひます。ロシアのプーチン大統領は
キリスト教派閥の一つロシア正教会の信者とのことであります。宗教の
目的は人々の救済が根幹にあるにも関わらず、蹂躪・虐殺はあり
ませんか。一刻も早い終結を世界の為政者に期待し願うもので
あります。併せて、プーチン大統領が平和を希求してやまない母親と
同じ心境に至るよう祈念し続けて参ります。

尚、当施設においてはコロナウイルス感染症防止対策をしっかりと
取っており、全利用者、従業員の安全を維持し続けてまいります。
これからも、一致団結して頑張りますので何卒一層ご理解と
ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

令和四年三月七日

理事長 杉 徹 也

1月誕生日会

1月の誕生日会ではイベントとしてカラオケ大会を行いました🎤🎤🎤
とても上手で皆さんハッピーでした！



畔津キク子様

72歳



片町ゆきえ様

60歳



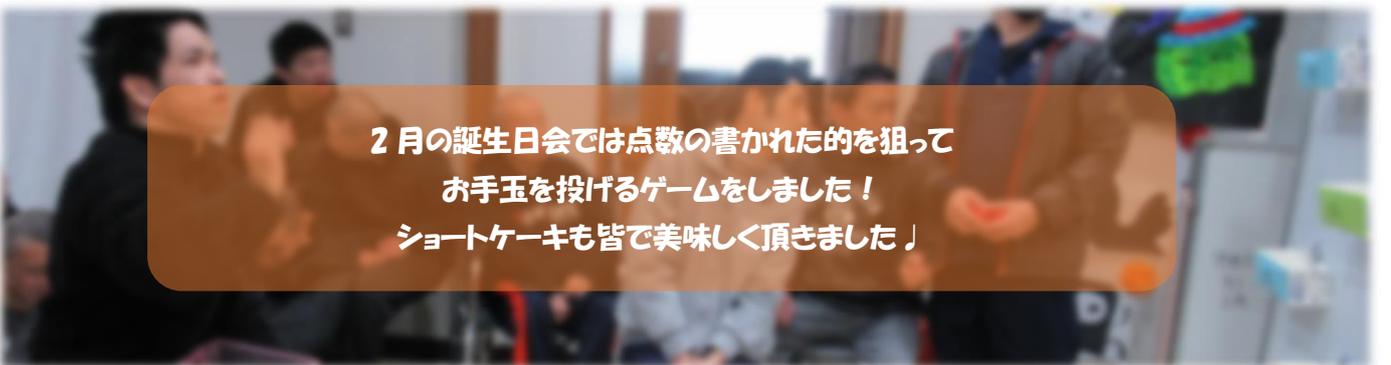
2月誕生日会



松脇一美様 39歳
田中定子様 62歳
村崎たみ子様 66歳
近藤富雄様 72歳

葛島利香様 53歳
大久保澄江様 70歳
橋本一実様 42歳

2月の誕生日会では点数の書かれた的を狙って
お手玉を投げるゲームをしました！
ショートケーキも皆で美味しく頂きました！



3月誕生日会





— 節 分 —





— 節分 —





編集後記

不慣れではありますが、二人で協力し合い
知恵を出し合いながら、年4回発行する事が出来ました。
コロナ禍ではありますが、利用者様の日常生活・イベント等、
少しは感じとれたでしょうか。

次号、第25号もお楽しみに！？

広報担当 山口 旭／霞田 楓